



懸け橋

練馬区立石神井西中学校
学校だより 第5号
平成26年9月8日
校長 松丸 晴美

「災害に対する心構えをあらたに」

今年の夏休みは、台風や豪雨の影響を受け、日本各地に大きな被害がもたらされました。

なかでも、広島県北部では、土砂災害によって子供達を含む多くの尊い命が失われ、今も自分の家に帰ることができない人も大勢います。

避難所となった学校では、今週に入ってようやく学校再開となったところもあります。

新聞やテレビで報道に接するたびに、亡くなられた方々のご冥福を祈り、一日も早い復興を願うとともに、改めて9月1日に元気に登校した生徒たちと一同に挨拶がかわせることが、本当に有り難いこと、幸せなことと実感しました。

今の日本では科学が進歩し、天気や災害の予報も発達していますが、大自然の前には、人間ができることには限界があることをつくづく思い知らされた夏休みでした。

本校の地域では、土砂災害や津波の心配はありませんが、大地震や火災の可能性に備えて、日頃から訓練を積み重ね、いざという時に被害を小さくするための努力は必要です。

学校においても、毎月、様々な想定で避難訓練を行っていますが、ご家庭でも緊急時の対処のし方や家族の連絡の取り方などの確認、地域等で行われる防災訓練への参加など、生徒達の防災意識の向上にご協力ください。



「 You can do it 」

7月18日から、44日ぶりに会った生徒たちは、長い夏休み中に、普段は体験できないような経験やチャレンジを通してひとまわりたくましく成長したように感じました。

部活動に参加し、充実した練習や試合ができた生徒、勉強を目標にして「やりきった感」や「手応え」を感じた生徒、家族や友人とスポーツ観戦や買い物、旅行などにでかけリフレッシュできた生徒など、それぞれ有意義な夏休みを送り、思い出もたくさんできたことでしょう。

私の夏休みの思い出を3つあげるとしたら、「1年生との臨海学校」「吹奏楽部の地域でのボランティア演奏とコンクール連続金賞受賞」「女子バスケットボール部全国大会出場」です。

特に、バスケットの全国大会出場権をかけた関東大会では、相手チームとの点数の取り合いが続き、手に汗握る息つく間もない熱戦でした。

相手チームリードのまま、残り時間わずかになった時、奇跡のような同点シュートが決まり、延長戦の末、本校が勝利しました。

この瞬間の喜び、そして、最後の最後まであきらめることなく全力でプレーし続けた選手達の姿に感動で心がいっぱいになりました。

折しも先日は、テニスの全米オープン男子シングルスで、錦織圭選手が日本人初の決勝進出を決めました。何事も「最後まであきらめずに全力で取り組みれば、道が開ける」ことをつくづく実感しました。まだまだ暑い日が続きますが、朝晩の空気の涼しさに、実りの秋の訪れを感じます。一人一人の生徒が、夏休み中に蓄えた財産を土台に、勉強に、スポーツに、学校行事、そして今は手が届かないと感じている目標に、最後まであきらめない強い気持ちをもち、全力で取り組んでいってほしいと願っています。

【臨海学校「自分への挑戦」】

第1学年主任 主幹教諭 長谷川 学

8月6日（水）～8日（金）、臨海学校が行われました。今回の臨海学校には、196名の生徒が参加しました。臨海学校に参加できない生徒も、7月29日（火）～8月4日（月）の期間に行われた土日曜日を除いた5日間の水泳練習に参加し、およそ30分間休むことなく仲間とともに泳ぎ続け、自分に挑戦することに取り組むことができました。



そして、8月6日（水）6時45分、バスは、遅れることなく下田に向かって出発しました。「時を守る」を実践することができる1年生を頼もしく感じました。下田に到着し、



水泳訓練が開始されました。この日は、避難訓練を行いました。水泳訓練中に、本部より、退水指示が出されると、それぞれの班の先生や指導員の指示のもとに、バディ点呼が行われ、外浦海岸からもっとも近い高台（国道）へと避難が開始されました。本部、現地指導員の指示に従い、素早く整然と行動することができました。学校で行っている日常的な避難訓練がしっかりできていれば、場所や状況が変わっても大きな混乱は起こらないことを実感しました。

2日目の午前中の水泳訓練は、台風の影響により、危険性が高いと判断され、1回目の水泳訓練後、遊泳禁止となり、2回目以降の水泳訓練から午後の水泳訓練のすべてが中止となりました。「あんなに練習してきたのに…」と海に入れないことを惜しむ声が多く聞こえてきました。



今回、私たちは、30分間を泳ぎきるといったことに挑戦する機会を得ることができませんでした。しかし、「自然に親しむ」とは、穏やかで、おおらかな大自然の中で、楽しく活動するというだけでなく、自然は一瞬にして人命を奪うものであり、自然の前では人間の力は無力に等しいということを自覚しながら活動することが必要であるということを知ることができました。

さて、臨海学校全般を通して、「時を守る」ことが概ね実践されました。また、「場を清める」ことについても、風呂場、食堂、トイレなどの使用において、ひとり一人が、次に使う人のことを考えた取り組みが実践されました。「礼を正す」ことについては、多くの方々の支えのもとに、水泳練習や水泳訓練をはじめ、臨海学校が行われてきたことに感謝する姿が見られました。自分たちの行いを振り返り、正すべきことは、速やかに正すことが、「礼を正す」ことです。私たちは、自分一人の努力だけで成長しているわけではありません。私たちは、ときどき、そのことを忘れてしまうことがあります。自分を成長させてくれる多くの方々のご支援に感謝することを忘れないようしたいものです。

【夏季補充教室】

教務主幹教諭

日熊 昌則

小学校と中学校の学習活動における違いの1つとして、中学校では各教科の専門性が高くなる授業が行われることがあげられます。そのため、それぞれの生徒の得手不得手に分かれてくる傾向があるので、基礎学力の向上と定着が大切になります。生徒の中には、理解はしているが確かな学力として定着していない生徒や授業内では理解が不十分な生徒もいます。生徒の基礎



学力の向上のため、学習意欲と学習力の向上を目指すことが学習活動の1つの目標であり、身に付けた基礎学力を問題解決に活用する力をつけることが次の目標となります。



本校ではこの目標を達成するために、定期考査前と夏季休業中に学習教室を開き基礎学力の定着を目指しています。定期考査前は既習事項の確認を目的とした学習教室を開き、学力の定着とより深い理解を目指します。今年の夏季休業中は7月22日～28日の土曜日を除く五日間の日程で、基礎学力の定着を目的とした学習教室を開き生徒の学力向上を目指した。

学習に対する理解が深まれば生徒は自信を持ち、もっと知りたいという意欲も高まります。1つ1つの積み重ねを続ければ自ずと結果はついてくることを実感すれば学習だけでなく、他の面でも意欲的な活動が見られるようになります。何事にも前向きに取り組む生徒になるための1つの取り組みとして学習教室を開き、自分の夢や意思を持ち自分の可能性に挑戦し努力し続ける生徒の育成に努めています。



【生徒会ボランティア】

生徒会担当 教諭 半田 美佳

生徒会で地域貢献のために何かボランティアをしようと話がでて、夏休み中に地域の保育園COBYでお手伝いをさせていただくことになりました。7月の朝礼で生徒会長からボランティアに参加してくれる生徒を募ったところ、定員を超える30人近い応募がありました。



8月7日と8月27日の2日間8:30から16:30まで、保育園のお手伝いや清掃をさせていただきました。8月7日はプール遊びにお店やさんごっこを行い、8月27日は運動会練習の補助をさせていただきました。自由時間は一緒に遊んだり、お着替えを手伝ったり、歯みがきを一緒にしてあげたり、お昼寝の場所の準備をしたり。お昼寝している間は、清掃をしました。

COBYの先生方からは「お兄さんお姉さんがたくさん来てくれてとても助かりました」と言ってくれました。参加した中学生の顔もころなしかいつもより大人っぽく見えました。体いっぱい動いて、小さい子供達と触れ合うことができ、良い経験となりました。



【部活動大会結果報告】

○ バスケットボール部

東京都総合体育大会 女子 優勝
 決勝戦 石神井西中 56対35 八王子八中
 関東総合体育大会 3位
 2回戦 石神井西中 69対46 山中湖中
 3回戦 石神井西中 61対54 桐生川内中
 準決勝 石神井西中 43対57 豊野中
 全国大会 出場

顧問より 都大会優勝、関東大会3位で全国大会出場は立派です。選手に感謝します。皆様からのご支援ありがとうございました。

○ バドミントン部

練馬区選手権大会 男子
 団体戦 2回戦 石神井中 1対2 中村中
 個人戦 3年C組 内田剛 シングルス準優勝
 顧問より 春季大会より1つ順位を上げることができました。ブロック大会では1つでも多く勝ち進めるようにしましょう。

練馬区選手権大会 女子

団体戦 2回戦 石神井西中 2対0 三原台中
 3回戦 石神井西中 1対2 練馬中
 順位決定戦 石神井西中 2対1 開進二中
 5位決定戦 石神井西中 0対2 大泉中

個人戦 2年C組 稲村圭音 シングルス3位
 顧問より ブロック大会出場おめでとう。1つでも多く勝ち進めるよう頑張ります。

練馬区民大会 男子

個人戦 2年B組 磯村ディラン泰輝 1, 2年シングルス ベスト16
 3年F組 山本大翔 3年生シングルス3位

顧問より 新人戦に向けてさらなるレベルアップを！3年生はよく頑張りました。

練馬区民大会 女子

個人戦 2年B組 辻祥世 1, 2年生シングルス ベスト16
 2年C組 稲村圭音 2年B組 松田さくら 1, 2年ダブルスの部 優勝
 2年D組 根本春美 2年B組 野口咲 1, 2年ダブルスの部 準優勝
 2年E組 田屋舞衣華 2年E組 志村紗季 1, 2年ダブルスの部 3位
 2年D組 上田歩実 2年F組 井口瑠奈 1, 2年ダブルスの部 ベスト8

顧問より おめでとう！新人戦の団体戦に向けて全員で戦っていきましょう。

○ 陸上部

通信陸上競技 東京都大会
 個人戦 3年B組 河合のぞみ 3年女子100m 6位 3年女子200m5位
 3年A組 寺澤豪 共通走幅跳 7位

顧問より 自己ベスト更新をし、一人一人確実に力をつけています。

○ 卓球部

東京都中学校総合体育大会 女子
 団体戦 1回戦 石神井西中 3対2 小平三中
 2回戦 石神井西中 0対3 武蔵野中
 個人戦出場者 女子 3年C組 小野綾子 木全恵 2年D組 大山奈央
 男子 2年D組 佐東智也

顧問より 都大会常連校になれるようこれからも頑張ります。

○ 吹奏楽部

東京都吹奏楽部コンクール 金賞



【イプスウィッチ海外派遣】



3年C組 堀内 蓮太郎くん、3年E組 熊谷 優里花さんが本校の代表として、7月26日～8月2日、オーストラリアのイプスウィッチへ行ってきました。今後、中学校や近隣の小学校で海外派遣報告会を行います。

☆ 9月1日より給食調理師と用務担当者の方が変わりました。
 給食調理師が、田口 功二さんから 前原 良太さんへ
 用務担当が、安田 茂さんから五十嵐 昌靖さんへ
 よろしくお願いたします。